科目ナンバリング U-LAS05 20058 SJ39													
授業科目 <英訳>	日 日 田 職名	担当者所属 概名・氏名 人間・環境学研究科 准教授 久木元 美					. 美琴						
群	人文・社会科学科目群 分野(分類) 地域					域・文化(各論)				使用言語 日本語			
旧群	A群	単位数	2単位	週コマ数	1コマ	ıマ ‡		形態 セ	ヹミナ	ール(対面授業和		受業科目)	
開講年度・ 開講期	2024・後期 曜時限 金3			配当学年		全回生		対象学生		È学向			

[授業の概要・目的]

本授業では、地理情報システムに初めて触れる受講生を想定して地理情報システムの構造や考え方、 地理情報(デジタルデータ)を説明し、具体的なデータを用いてGISの基本的な分析手法に関する 実習を行う。これにより、研究課題の遂行に必要な地図作成能力や地域分析・空間分析の基礎的能 力を習得することを目標とする。実習にあたっては、無料のアプリケーションソフトウェア、デー タを使用して授業を進める。

[到達目標]

GIS(地理情報システム)の原理や方法を理解し、GISを用いた基礎的な地図作成能力および分析手 法を習得する。

[授業計画と内容]

受講生の人数や進度に応じて、回数や順番を変更する場合がある。

- 第1回 授業概要:地図とGIS
- |第2回 GISの基礎、GISの定義と応用事例、さまざまなGISソフト
- |第3・4回 GISの基本操作、地理空間情報の取得
- |第5・6回 空間データの構造と視覚化、距離・面積の測定
- 第7・8回 アドレスマッチング、ジオリファレンス
- |第9・10回 地形データの入手と地形表現
- 第11・12回 空間検索、バッファリングと空間分割
- 第13・14回 研究課題に関する主題図の作成
- |第15回||フィードバック

[履修要件]

実習は、Windows環境を想定している。基本的なWindowsの操作方法を理解していることが望ましい。

[成績評価の方法・観点]

平常点100%(授業への参加状況50%、小レポートの作成50%)

[教科書]

授業中に指示する

[参考書等]

(参考書)

授業中に紹介する

世理学基礎ゼミナールⅢ(地理情報)(2)へ続く

地理学基礎ゼミナールⅢ(地理情報) (2)
[授業外学修(予習・復習)等]
事前に配布した資料を用いて事前学習を行い,授業後には復習・自習を行って実習内容の確認また は課題を行う。
[その他(オフィスアワー等)]
実習のため質疑応答に適切に対応するため、上限を20名とする。
この授業ではパソコンを利用する。USB メモリなどの外部記録装置を各自用意して持参すること。 実習は、Windows環境を想定している。 GISソフトは無料のものを用いる予定なので、私有のパソコンで予習や復習をすることを推奨する。
ただし、パソコンのスペックによってはデータ処理に時間がかかる可能性もある。